

③ 世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を核とした文化観光推進地域計画

計画作成・実施体制

協議会：世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を核とした文化観光推進協議会

自治体：福岡県

中核文化観光拠点施設（設置者）：海の道むなかた館（宗像市）、福津市複合文化センター歴史資料館（福津市）、宗像大社神宝館（宗像大社）

文化観光推進事業者：宗像市、福津市、宗像観光協会、ふくつ観光協会、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会

計画期間 2021年度～2025年度（5年間）

目標

- ・来訪者数（「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群）
2020年度（見込）60.2万人→2025年度 100万人（+66%）
- ・外国人来訪者数（「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群）
2020年度 未計測 → 2025年度 7千人（皆増）
- ・宿泊者数 2019年度 356千人 → 2025年度 446千人（+25%）
- ・有料体験プログラム等参加者数
2020年度 未計測 → 2025年度 4千人（皆増）
- ・来訪者の満足度
2020年度（見込）80% → 2025年度86%（+6ポイント）

地域文化観光推進事業

<1.文化資源の魅力の増進>

- ・沖ノ島を海上から遠望する体感プログラムを核とした滞在型商品を作成
- ・九州国立博物館等国内外の文化施設との連携企画展を開催

<2.文化観光に関する利便の増進>

- ・「スマホガイド・みちびき沖ノ島」（多言語対応）の掲載情報や解説を拡充
- ・観光事業者や旅行代理店と連携した体験・滞在型商品の造成・販売促進

<3.飲食、販売、宿泊等との連携の促進>

- ・農水産物直売所（「道の駅むなかた」、「あんずの里」）や世界遺産を巡る周遊促進イベントなどを開催

<4.国内外への宣伝>

- ・「宗像・沖ノ島」と「北斎」とのコラボによるプロモーションを展開

<5.施設又は設備の整備>

- ・多言語対応のWEBガイドサービス等につながるQRコードのアクセスポイント増設

文化観光推進事業費（5年間の計画ベース）

275百万円（うち、文化観光推進事業補助金183百万円）

計画区域（福岡県宗像市・福津市）



中核文化観光拠点施設
(主要な文化資源)

主要な文化資源
(文化財等の種類)

飲食施設
販売施設

宿泊施設
その他施設